海外留学と国際共修：
グローバルな二刀流で
「国際性」を磨く！

東北大学
副理事（国際交流担当）
高度教養教育・学生支援機構グローバル
ラーニングセンター センター長・教授
末松和子

目次

1. 東北大学の国際化の歩み
2. 東北大学グローバルリーダー育成プログラム
3. 多様な海外留学プログラム
4. 学内で学ぶ！キャンパスがグローバル
5. 卒業生からのメッセージ

東北大学の国際化の歩み

1. 大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業
   教育の国際化で優秀な留学生を獲得 2009-2013年度
2. グローバル人材育成推進事業 2012-2016年度
   日本人学生の海外留学を促進・拡大
3. スーパーグローバル大学創成支援事業2014-2023年度
   包括的な大学の国際化
4. ソーシャルインパクト創出支援事業2024-2029年度
   国際共修×社会との共創

すべてに採択された**唯一**の大学として世界が注目

グローバル社会が求めるコア・スキル

上位5項目のみ記載。

Source：World Economic Forum (2023) *The Future of Jobs Report 2023* (p.38)
https://www.weforum.org/reports/the-future-of-jobs-report-2023/

東北大学グローバルリーダー育成プログラム

TGL Alumni

卒業後、それぞれの道でかがやくグローバルリーダーたち

※所属は2025年1月現在

株式会社日本政策投資銀行
石田 涼華さん
東北大学大学院医学系研究科（2022年度修了）
2019年度前期グローバルリーダー認定
2020年度前期から1年半にわたりTGLCAとして活動。

自分の可能性を広げるきっかけは「TGLプログラム」でした

私がTGLプログラムを始めたきっかけは「何か自分の専門分野の勉強以外で頑張れることを見つけてみたい」という気持ちを抱いたことです。

大学1年生の4月にTGLプログラムの説明会に参加し、「これこそが自分の頑張れることだ！」と強烈に刺さったことを今でも覚えています。こうしてTGLの活動を始めましたが、この活動をして本当によかったと思える点が2つあります。第1に、積極的に物事に取り組む姿勢を得られたことです。

特にグローバルゼミは、プレゼンやディスカッションなど、自発的に取り組み受講生皆で作っていく授業であるため、自ら一生懸命に授業やその課題に取り組む姿勢が求められます。他の受講生と共に考え一緒に授業を作り上げていくことで、より楽しくより深い学びを得ることができ、同時に「まずは何事にも取り組んでみよう」と思える姿勢を身につけることができました。

第2に、他学部、他学年、さらには他国の学生と一緒に授業を受け、自身の関わるコミュニティを広げることができたことです。自分とは異なるバックグラウンドや考えを持つ学生のコミュニティに所属することで、これまでにない価値観や選択肢に出会うことができました。物事に対する積極的な姿勢と仲間との関わりは私のキャリア形成にも大きな影響がありました。

TGLプログラムでの価値ある経験は、看護師以外のキャリアの可能性を考えるきっかけとなり、現在では政府系金融機関での銀行員というキャリアを歩んでいます。そして経験したことのない業務にもまずはやってみよう！という姿勢で仕事に取り組むことができています。何か熱中できることに一生懸命取り組み、自分の可能性を広げていく、これを叶えるのがTGLプログラムなのではないでしょうか。

ぜひ、皆さんには、TGLプログラムを通して様々なご自身の可能性を得られる体験をしていただきたいと思っています！

入学前グローバル学習プログラム

入学前グローバル学習プログラムは、AO入試等により東北大学に入学が決まった高校生を対象とした短期研修プログラムです。将来、グローバルに活躍できる若者の育成を目的としています。

2025年は海外派遣型プログラム3つ、国内派遣型プログラム1つを実施します。プログラムで定められた学習要件を修めた参加者は、東北大学入学後に単位取得が可能です。東北大学入学前にグローバル人材への第一歩を踏み出しませんか？

詳しくはこちら

2024-2029年度文部科学省「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」採択事業

ICL Intercultural Collaborative Learning

国際共修

国際共修とは、言語や文化の異なる学生同士が、グループワークなどの協働活動のなかで学び合う活動を指します。多様な文化および自文化への理解を深め、自ら考える力を養うことで、グローバル化の進む社会で求められるさまざまな態度、姿勢、スキル、知識を身につけることを目的としています。様々な文化・言語的背景をもつ人々と協働する国際共修は、文化理解だけでなく留学準備やキャリア観の育成にも有効な経験となるでしょう。

国際共修を取り入れた授業は、東北大学全学教育の国際教育科目を中心に開講されています。興味がある方は、入学後に是非、受講してください。

詳しくはこちら
https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/globalcampus/icl/

TGLプログラム について
詳しくはこちら：
https://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/about/

海外留学・海外派遣プログラム等については「東北大学生のための海外留学ガイドブック」をご覧ください。

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター（教育・学生支援部留学生課）
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41 ☎022-795-4817 ✉tgl@grp.tohoku.ac.jp

東北大学挑創カレッジ

東北大学グローバルリーダー育成プログラム

Tohoku University Global Leader Program 2025

TGL Tohoku University Global Leader Program

TGLプログラムでは、進学・就職にかかわらず、将来のキャリア形成において必須の資質となる**専門基礎力**を基盤として、日本と海外の文化・歴史などを理解する**国際教養力**を養い、英語をはじめとする**語学力・コミュニケーション力**を高め、世界で活躍する**行動力**をバランスよく身につけることを目指します。

東北大学グローバルリーダー育成プログラム

（Tohoku University Global Leader Program）

TGLプログラム

TGLで育成する**グローバル人材力**

語学力：
実践的な外国語能力を発揮できる力

コミュニケーション力：
自身の考えを分かりやすく伝え、相手の考えを理解しようとする力

国際教養力：
物事やプロセスを多角的に捉える力

行動力
自ら主体的に学び、問題解決に向けて動く力

東北大学グローバルリーダー育成プログラム(TGL)

学部学生を対象とした「グローバルに学び生きるチカラ」をはぐくむ実践的プログラム

海外研鑽必須

目的

- 専門能力を充分に発揮し、
  産学官の様々な分野でグローバルに活躍する人材を輩出

プログラム概要 <充実の専門科目群>

- グローバルリーダー育成のための指定授業科目：**216**（2025年度）
- グローバルリーダーに要求される4つの基盤

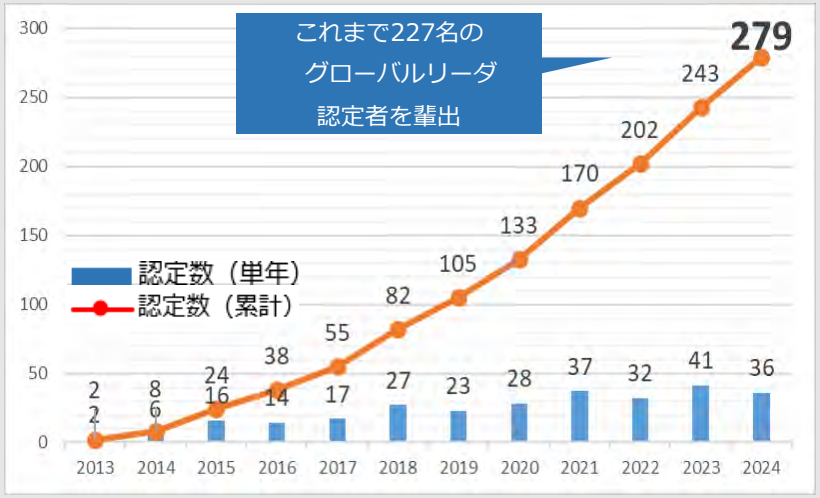
各能力を養成する4つの強力なサブプログラム群

- 語学力・コミュニケーション力
- 国際教養力
- 行動力
- 海外研鑽

TGL Tohoku University Global Leader Program

グローバルリーダー認定者 <2022年度後期>

グローバルリーダー認定者数



グローバル企業、国際機関など多彩な就職先

認定者には東北大学公認のオープンバッジを発行

TGLグローバルリーダー認定の仕組み

詳しくは**グローバルラーニングセンターHP**へ

多様な
海外派遣プログラム

大学時代にこそ留学を！

1. 世界トップレベルの大学で、**日本とは異なる教育環境**で学ぶことができる。
2. **異なる価値観に触れ、多様な考え方を受け入れる**ことができるようになる。
3. **精神的なタフネスさ、自発的な行動力**を身に着け、自分に自信がつく。
4. 実践的な**コミュニケーション能力**を身につけることができる。
5. **世界中に**、生涯続く**人間関係**をもつことができる。
6. 世界の人々に日本のこと、東北の今について伝え広めていくことができる。
7. 自分の可能性、**将来のキャリアを世界に広げる**ことができる。

初心者向け：スタディアブロードプログラム（SAP）

留学先：アメリカ、カナダ、英国、マレーシアなど

- ✓ 夏休み(8-9月)・春休み(2-3月)に2～4週間の短期留学
- ✓ **東北大学による手厚い財政支援（授業料の一部を支援）**
- ✓ ほぼ**すべての学生に奨学金**（9~11万円）を支給
- ✓ 単位取得可
- ✓ 語学・文化学習が中心
- ✓ 海外が初めての学生にもフィット
- ✓ 全学生が対象（特に低学年に推奨）

テーマ型研修　教員引率型プログラム(FL)

留学先：アメリカ、イギリス、スペインなど

✓テーマ、地域で選べる

→テーマに沿って深くしっかり学ぶ
→フィールドワークが充実
→引率教員が学習をサポート

- ✓ 夏休み(8-9月)・春休み(2-3月)に約2週間の短期留学
- ✓ **東北大学による手厚い財政支援（授業料の一部を支援）**
- ✓ ほぼ**すべての学生に奨学金**（9～11万円）を支給
- ✓ 単位取得可
- ✓ 全学生が対象（特に低学年に推奨）

長期留学

- 6～12か月の交換留学
- 研究留学
- ダブルディグリー留学

交換留学先は世界のトップレベル大学

大学間：

36ヶ国･地域 243機関

（2025年5月現在）

部局間：

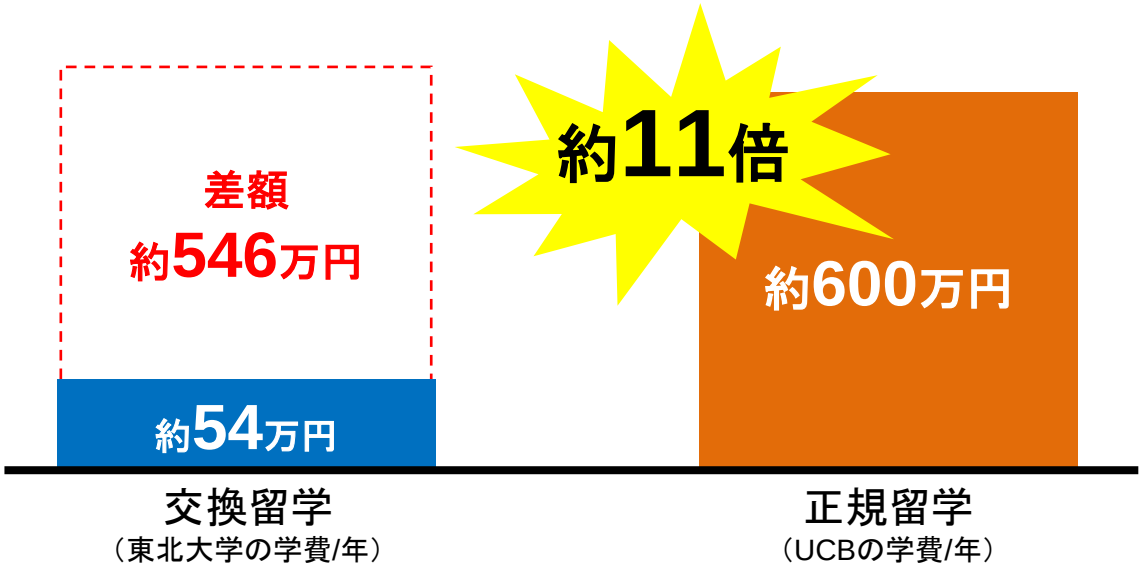
60ヶ国･地域 471機関

（2025年5月現在）

交換留学先での学費は不要

留学中も東北大学に学費を支うことで、留学先での学費は支払わなくてよい。

(例)
カリフォルニア大学バークレー校へ
留学する場合の学費



各種奨学金のチャンスも

東北大学基金グローバル萩海外留学奨励賞

準備金（15～30万円）＋奨学金（8～12万円/月）※地域により異なる

日本学生支援機構(JASSO)奨学金

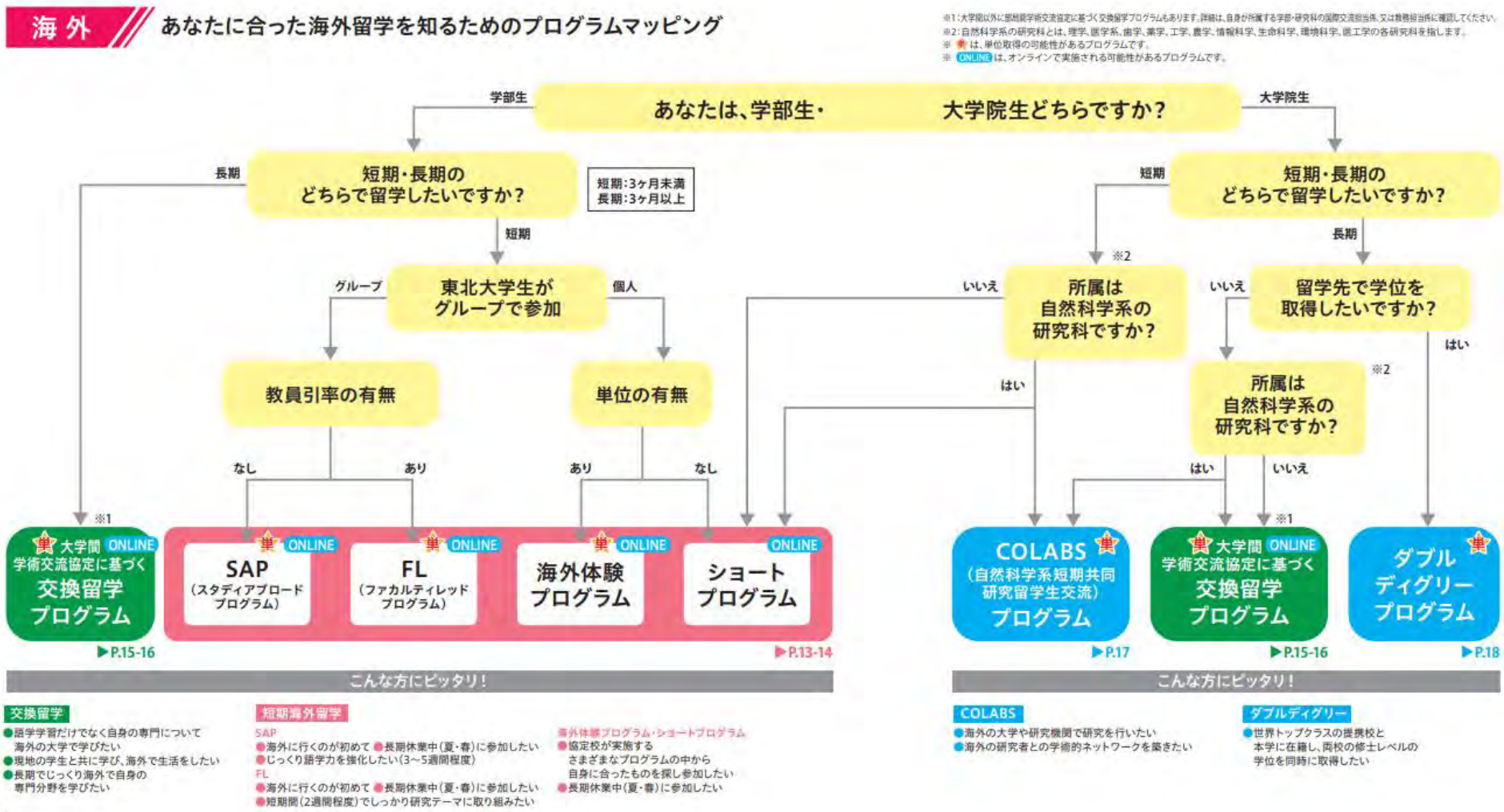
奨学金（8～12万円/月）※地域により異なる

東北大学基金

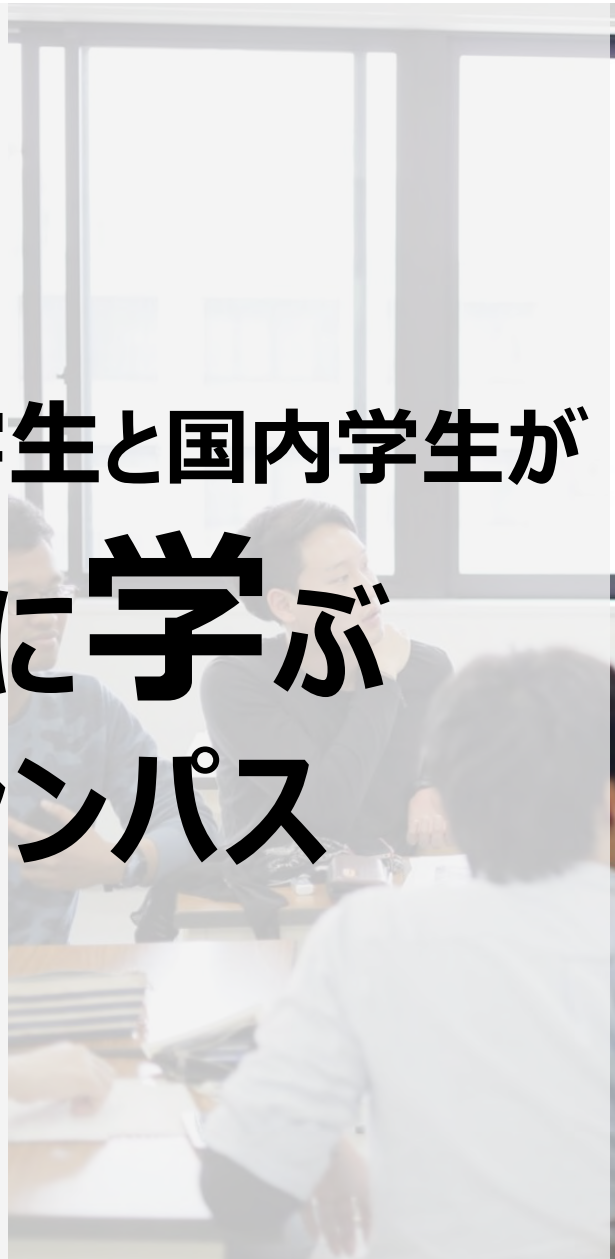
グローバル萩海外留学奨励賞

月8～12万円＋一時金（15～30万円）

学生のニーズ、学修計画、国際習熟度にあわせ
多彩なプログラムを提供



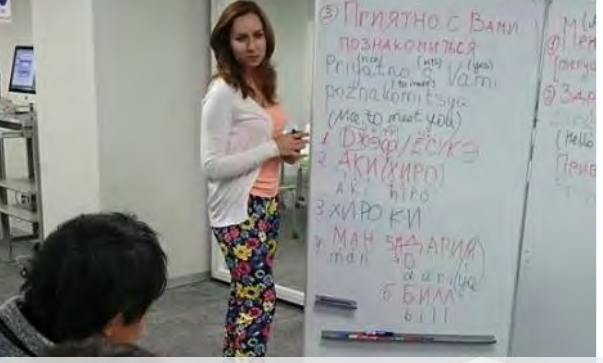
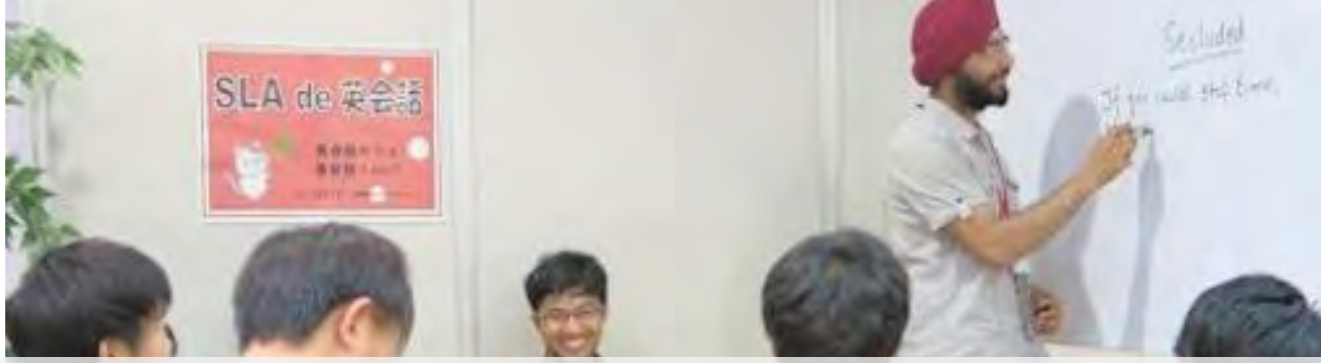
東北大学の内なる国際化



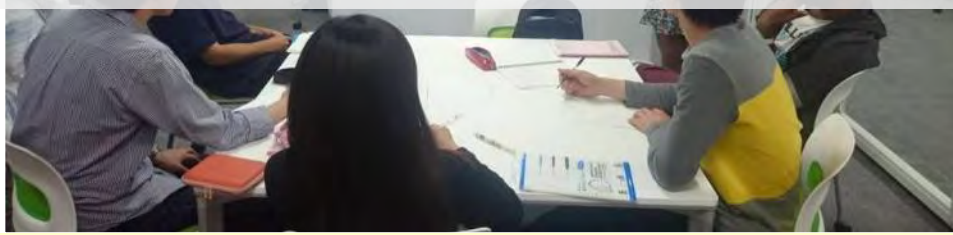
留学生と国内学生が

共に学ぶ

キャンパス

学内で学ぶ！
キャンパスがグローバル



94ヶ国･地域 **2,100**名以上が在籍（2024年5月現在）

東北大学生の**8**人に**1**人は外国人留学生！

グローバルな環境での学び合い

総合研究大学の特性を活かし、文理横断・多様な文化背景の学生が

言語・文化を超えてともに学ぶ！　★学部生の1/3が履修、文：理＝4：6

国際共修の主なテーマ

- ・グローバルリーダーシップ
- ・グリーン未来/震災復興
- ・地域課題の解決
- ・科学技術
- ・文化学習
- ・グローバル市民

課題解決型学習を採用

- グローバルマインドセット、協働力を修得

国際共修サポーター制度

- 先輩学生による学びのサポート

国際共修科目は、「新しい知識・技能を得ることができた」など、全ての項目で高い授業評価を獲得

東北大学では年間79科目を開講

国内の国立大学では最多！

さらに、5年以内に
100科目に！

外国人留学生と共に学ぶ
～国際混住寮～

「世界各国の留学生と国内学生が共に暮らし、学び合う」

- ユニバーシティ・ハウス三条、青葉山
- 入居者間の交流
  映画鑑賞会、料理パーティー、ゲーム、スポーツ大会など
- UHアドバイザー学生主催イベント

世界に羽ばたく卒業生からのメッセージ

川島 葉南 さん

2024/03 東北大学理学部 地圏環境科学科卒業

2024/08- Duke University 博士課程在籍

2020/04 グローバルゼミを履修 (TGLプログラム)
2020/09 University of Montana オンライン留学
2021/08-2022/06 Penn State 交換留学

留学先のPenn Stateで手巻き寿司ランチ

Penn State日本人友好会のメンバーたちと

オンライン留学時のホストファミリーとモンタナで再会

仙台で再会

2022/10-2024/03 IPLAプログラムのチューターとして活動
2023/04-2024/03 留学生ヘルプデスクや国際共修授業のTAとして活動

留学生ヘルプデスク主催の旅行で山寺へ

ヘルプデスクのメンバーとピザ作り

東北大学で出会った友人と再会（ベトナム、マレーシア）

国際共修の授業メンバーと

IPLANETのイベントで優勝した際の記念写真

TOHOKU
UNIVERSITY

ご清聴ありがとうございました